

令和4年度

事業報告書

社会福祉法人 やまなみ会

ウィルアークス

目 次

1	はじめに	1
2	全体状況報告	1
	（1）利用者平均賃金		
	（2）利用者状況		
3	個別就労活動	2
	（1）除草作業		
	（2）清掃作業		
	（3）役務作業		
4	行事・外部研修	2

1 はじめに

ウィルアークスでは、就労継続支援 A 型事業所として、支援が必要な方の生活が経済的に維持できるよう、就労の機会と賃金の確保に日々取り組んできました。コロナ禍でありましたが、実習先の確保を行い、また隣接施設インターワークに協力を得ながら事業を行いました。残念ながら就労事業の収支に関しては赤字となりました。

ご利用者の高齢化に伴い病院受診や入院等が増えてきている一方、最低賃金の上昇による実習先の確保や請負作業の依頼も厳しい状況下にあります。令和 5 年度よりインターワークと統合し、効率的な事業運営を図っていくこととします。

2 全体状況報告

(1) 利用者平均賃金

就労については朝 8 時 30 分から 15 時までを最低就労時間として行いました。

〈状況〉

	月額平均賃金 (円)
令和 4 年度	75, 042
令和 3 年度	81, 042

令和 4 年度利用者平均賃金は令和 3 年度に比べ、月額 6, 000 円の減となりました。

〈次年度への課題〉

60 代の利用者を中心に、病院受診や入院等が多くなり、就労時間（日数）が減っている。また、A 型の就労が困難な状況にあるご利用者が多くなってきているため、ご本人の希望などを踏まえつつ、利用サービスの見直しも視野に協議していく。

(2) 利用者状況（定員 15 名）

〈状況〉

	月平均利用者数 (名)
令和 4 年度（定員 15 名）	12. 8
令和 3 年度（定員 15 名）	14. 4

令和 4 年度は新規利用者 0 名、退職者 1 名、B 型就労移行（インターワーク）は 2 名であった。

〈次年度への課題〉

定員は当初 15 名であった。入院や病院受診等に加え 12 月・1 月においてコロナ感染の発生利用者があり利用状況が低迷した。引き続き体調管理を徹底するなど、利用日数の増加につなげたい。

3 個別就労活動

(1) 除草作業

〈状況〉

定期的な受注があっている。

〈次年度への課題〉

今後も定期的な作業契約をすすめていきます。

(2) 清掃作業（ハウスクリーニング）

〈状況〉

主に法人内（草原の風）からの受注に対応を行った。

〈次年度への課題〉

新しい居室への移動や退所に伴う清掃作業は行ったが、常時ある作業ではなかった。

(3) 役務作業

〈状況〉

産山村・阿蘇市・竹田市で農家の補助作業、菊池市で工場の補助作業を中心に行いました。年間を通して役務作業の受注が行えた。

〈次年度への提起〉

今後も継続して行っていきます。

4 行事・外部研修

コロナ禍のため多くを中止したが、年末にバーベキューをインターワークと合同で実施した。

外部研修への参加

期日	参加研修及び講習会	参加人数
10月24日	第1回工賃向上計画支援研修会（オンライン）	1名
3月14日	指定障害福祉サービス事業者等集団指導（オンライン）	1名